

立って眠るための特殊な体の仕組み

ウマが立ったまま眠れる秘密は、「繫駐機構（けいちゅうきこう）」と呼ばれる特殊な体の仕組みにあります。この仕組みにより、筋肉をほとんど使わずに立ち続けることができるのです。

繫駐機構の主な特徴

◎腱と靱帯による自動ロックシステム

後ろ足の腱と靱帯が互いに連動して、自動的に足を固定します。これにより、筋肉を使わずに体を支えることが可能になります。

◎エネルギー効率の良い体勢維持

ほとんどエネルギーを使わずに立ち続けることができ、長時間の休息が可能です。

参考資料:ウマが立ったまま眠れる理由とその驚きの体の仕組み | 発見ラボ

ウマって立ったまま眠れるんだって！
今年もこのように教育的な知識を英語を使って身につけていこうね♪

